

東北大学 MCS コース 2020 年度受講生募集

Master of Clinical Science (MCS) コースを 4 月より開講します。臨床研究、臨床試験・治験を遂行する上で必要となる知識と技術の習得を目的とします。

講義課程と実習課程で構成されていますが、講義課程のみの受講も可能です。知識・技術を学習し、習得すると各課程の修了証を取得できます。修了者は、所定の条件を満たすと一般社団法人「薬剤師認定制度認証機構」の認証を得た認定制度による MCS 認定が授与されます。

受講の申し込みは下記メールアドレスにお願いします。

受講対象者:

医師、歯科医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師、放射線技師、保健師、栄養士など（医歯薬学・保健学・栄養学・健康科学および他の健康関連学部の卒業生）および医歯薬系大学、専門学校在籍者、製薬・SMO・CRO 企業派遣者など、MCS コース運営委員が認めた者

講義室、講義内容・日程の詳細、変更等:

講義は東北大学大学院医学系研究科 6 号館講堂（臨床講義棟改修のため、例年と異なります）において、4 月 23 日から毎週木曜日、18 時から 1.5 時間の講義を 14 回行ないます（下記参照）。なお、本年度はコロナウイルスの拡散防止のため、4 月上旬に予定されていた第 1 回、および第 2 回を中止します。今後さらに講義室、講義内容・日程、変更等がある場合には、詳細は随時ホームページに掲載しますので、ご確認ください。

受講の申し込み:

参加ご希望の方は 2020 年 4 月 17 日（金）までに平澤（下記）まで E-メールでご連絡ください。聴講のみであれば申し込みは不要です。

メールには、氏名、所属、住所、連絡先、E-mail address を明記ください。

連絡先:

東北大学大学院薬学研究科 生活習慣病治療薬学分野 担当 平澤
ホームページ：<http://www.pharm.tohoku.ac.jp/mcs/>
メール：noriyasu.hirasawa.c7@tohoku.ac.jp

令和2年度 講義日程

第1回	(4/9)	平澤典保	病態モデルと薬効評価 (中止)
第2回	(4/16)	主井隆行	創薬研究に対する有機化学の役割 (中止)
第3回	(4/23)	高橋信行	妊娠高血圧症候群、preeclampsia の病態と治療 <u>V-2(1)</u>
第4回	(4/30)	段 孝	異分野融合型学際研究に基づく創薬 <u>II-6(1)</u>
第5回	(5/7)	池田浩治	臨床開発概論 <u>II-6(1)</u>
第6回	(5/14)	松井直子	臨床研究・治験の支援-CRC の役割 <u>II-6(1)</u>
第7回	(5/21)	谷内一彦	日本に於ける臨床試験の当面の問題点 I RBの役割 <u>II-6(1)</u>
第8回	(5/28)	井上 彰	成功する臨床試験プロトコール作成のコツ <u>II-6(1)</u>
第9回	(6/4)	菊谷昌浩	コホート研究の実践と evidence <u>II-6(1)</u>
第10回	(6/11)	菊地正史	薬剤師主導の臨床研究 <u>II-6(1)</u>
第11回	(6/18)	斎藤嘉朗	医薬品の重篤副作用と発症関連バイオマーカー <u>III-1(1)</u>
第12回	(6/25)	山口拓洋	医学研究におけるエビデンスとその解釈 <u>II-6(1)</u>
第13回	(7/2)	加藤幸成	次世代抗体医薬品の開発と臨床応用 <u>V-1(1)</u>
第14回	(7/9)	古本祥三	臨床使用を目的としたPET 薬剤開発 <u>II-6(1)</u>
第15回	(7/16)	馬場啓聡	抗菌薬に関する基礎知識 <u>IV-2(1)</u>
第16回	(7/30)	高山 真	漢方薬のエビデンスを学ぶ <u>V-1(1)</u>

講義室：東北大学大学院医学系研究科 6号館1階講堂

時間：毎週木曜日 18:00-19:30

なお、各回の講義に参加された薬剤師の方には、日病薬病院薬学認定薬剤師制度のシール1単位、あるいは日本薬剤師研修センター研修受講シール1単位を認定する予定です。ご希望の方は必ず薬剤師番号を提示ください。